はじめまして。赤ちゃん。

子の名 保護者 地区名 な裕ら幸な浩輝 佑公 緑 甲 吉田 颯樹 城辺甲 田中 絃羽 脇田 柏

ご冥福をお祈りします。

地区名

亡くなった方

満年齢

弥生 愛南文芸

「短歌頑張れ」と若き日の筆半世紀会はぬ友より届く文はなぜ、きょうとという。	笑いさざめく部屋暖かし福笑いの鼻も口もはみ出して	母も在さぬふる里なれど	今一度帰りたしといふ弟よいまいちとかえ	さわらび短歌会 ―――――	子を叱る今では子供に叱られる	栗ごはん口いっぱいに秋の味	長湯する「生きちょるのか」と声をかけ	宅急便期待はずれの着払い たっぽうびんき たい	子育てはなだめる役と叱る役	娘から宅配来たが酒はなし	篠南川柳会 ——————	
藤 井 擴	松本マス子	前田充			みち子	ちずる	さつき	千代子	安子	もっちゃん		
猫との生活再び始まるなつもくうも雄なのがよし途絶えたる	杵の音して姪の年末餅つきの最中らしく電話口に ばいりきの でんわぐら	今年省み初稽古待つ	剣道の防具に御神酒と餅そなえ	注文をして初春を待つ	, 夫と来て卯年の柄の染暖簾	亀の歩みでのんびり行こうと	・ 卯の年に米寿と喜寿の夫と吾	落ちゆく光あつめて眩し ***	* 冬の樹の昏れゆく照葉みてあれば	こしまいて憩えば水仙匂う	餅つきし後の燠火を消壺に もち あと おきび けしつぼ	
前田	前田	澤近		生田ハ		河上		水野美		岩村千		
知 子	昭 夫	正 弘		八寿子		明 美		野美代子		村千代子		
			牡丹の芽瓜坊は今換毛期ぽん~ぬうりぼう~いまかんもうき	寄り添いてどろり冬眠する金魚ょ	春の雪あなたに仕込むラブレターサッ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	吐ききって星は二月を爆ぜやうかは、	ドキドキのボタン下さい卒業式	口紅の色も思案の梅見かな	菊川俳句会 ——————	今日も食卓は栄養満点	近所よりいただきし野菜に助けられ	
			和田 靖樹	福田 りさ	迦恋	浅野勇一郎	安岡留美子	中川 一喜		扇野八代生		
			I피		150	יוא	J	古	I	エ		